

さまざまな業種のワーカーズが、地域づくりを目的に会議を開き取り組む「地域会活動」があります。今年度進めてきた活動内容の一部を紹介します。

講座 起業講座の中で、働き方を広めることを目的に、江別市にあるワーカーズが運営している親子ひろば・地域サロンなどを見学するツアーを行いました。地域で必要とされている事、やりたい事を行政や民間施設とのコラボやマッチングで仕事として形にした、幅広い事業展開の様子を伝えました。

地域活動 「生活クラブ館北広島秋まつり」に車いす体験・缶詰バー・フリーマーケットで参加し、訪れた地域の方やそこで活動している方と交流して私たちの活動を広く伝えました。また、多様な機能を持つ拠点を中心に行う地域づくりの実践に触れ、それぞれの地域活動へ繋ぎかけとなりました。

研修 ネットでの情報収集が主流になっている現状に合わせて、広報に使えるアイテムを学ぶ研修「知ってみよう! 使ってみよう! インターネット・SNS これであなただも広報部員!」を開催しました。提供したい情報を常時広報してくれるホームページ、ブログ、フェイスブック、ツイッター、ラインの特徴を共有し、有効活用して活動をアピールする方法を学びました。

理事会より

「奪いあう経済から たすけあう経済へ」
～ワーカーズ・コレクティブは社会的経済の担い手～

ワーカーズ・コレクティブは、日本で35年にわたり、地域の課題やニーズに応える市民事業のモデルをつくり実績を積んできました。雇われるのではなく、一人ひとりが出資し、対等な立場で自己決定し事業に責任を持つという働き方は全国に拡がり、現在約395団体・約1万人以上が福祉・子育て・食・環境・情報・運送などの分野で事業を展開しています。また、障がいなど働きにくさを抱えた方々と共に働くことや、東日本大震災の被災地における働く場づくりなどの支援活動にも取り組んでいます。

2年おきに開催している全国会議は、事業展開や社会における課題を共有、解決に向けて連携し、できることを協議する場となっています。北海道での開催は2003年以来14年振り、2度目です。詳細は次回7月発行のWish46号でお伝えします。

開催決定!

日	10月21日(土) 分科会	13:15～15:45	かどる2・7
	10月22日(日) 全体会	9:30～12:30	共済ホール
程	10月23日(月) オプショナルツアー	10:00～	(別途料金)
	参加費	3,000円(1日目・2日目通し)	※当日配布資料・冊子および後日送付の報告書の代金を含む

問合せ 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会
(現地実行委員会事務局) TEL 011-596-0650

Wish

【ウィッシュ】

No. 45

特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会 機関紙

2017.4 [年4回発行]

interview

たすけあいワーカーズ ふたごの木 今城 慶一さん

たすけあいワーカーズ ふたごの木は、札幌市から委託を受けて、障がい者相談支援事業所「相談室 ぼれぼれ」を2011年10月より開設しています。管理者・相談支援専門員の今城慶一さんにお話を聞きました。

ボランティアからこの道へ

ボランティア経験があった福祉の道に進もうと思ったのは、人生の折り返し地点である40歳の時です。介護福祉士の講座で知り合った仲間と勉強会を作り、助け合いながら合格をめざしました。そこには様々な年齢の人がいて、ふたごの木代表の谷川礼子さんと出会いました。資格取得後は高齢者施設で働くかわら、在宅ケアを学びたくて、サポーターとしてふたごの木で勉強させてもらいました。

北区あいの里で行われていた、障がいの有無にかかわらず地域の人が遊びを通じてふれあう「あそぶ会」の活動に、ふたごの木は事務局として参加していて、そこで障がいのある子どもたちとのかかわりを持ちました。趣味を生かして、子どもたちにギターを教えたことも。ある女の子と彼女の好きな曲を1年かけて一緒に練習し、人前で発表できるほどの腕前になった時は、本当に嬉しかったものです。

共生型の居場所づくりをめざして

相談室ぼれぼれは障がい者のためのケアプランを立てたり、多岐にわたる相談の窓口として他の専門機関に繋げる役割も担っています。継続的な相談登



「同僚とはざっくばらんに、時には厳しい意見を交換し合い、ストレスの少ない働き方ができています」



いましほ けいいち
出身は登別市。趣味はギターとミッキーなどのグッズ収集。長年、吉田拓郎のファン。

相談室にあるキャラクターで来訪者に和んでもらえたら

録者は約400名、月平均300～400件の相談を受けています。相談支援のベースにあるのは、「障がいがあってもなくても、誰もが自分らしく地域で暮らす」というたすけあいワーカーズの理念。今は相談支援事業に特化していますが、今後は「あそぶ会」や地域生活支援の拠点となる「共生型居場所」づくりを展開したいと思っています。理想は、そこに色々な人材が集まってきて、地域の活動や事業に繋がっていくこと。国や自治体の福祉制度には限界があり、制度に捉われないサービスをするのが、たすけあいワーカーズだと思っています。

経済優先で右肩上がりをめざしてきた男社会ですが、これからは自分たちの住む地域にもっと目を向けて、女性と協力しながら住み良い居場所を作っていけたらと思っています。縦ではなく横の繋がりが基本のワーカーズ。共生型社会をめざすためには必須とも言える柔軟性がそこにはあり、それがこれからの僕の働き方と生き方になると思います。【取材/岡田・嶋】

特定非営利活動法人 たすけあいワーカーズ ふたごの木

- 障がい者相談支援事業
- 1998年6月設立 会員4名
- 札幌市西区西町北7丁目1-20 カトリアハイム102
- TEL 011-215-4234



20th since 1998

働く仲間 大募集! たすけあいワーカーズ

丁寧にサポートします。初心者も大歓迎!



いつまでも自宅で自分らしい暮らしを続けたい人を応援します

※全て NPO 法人の団体です

ところ	札幌市手稲区前田	☎ 011-685-9767	さくらんぼ	札幌市南区真駒内南町	☎ 011-555-7871
むく	札幌市白石区平和通	☎ 011-861-6914	エルサ	石狩市花川南	☎ 0133-72-5757
のほろ	札幌市厚別区厚別中央	☎ 011-896-6754	どんぐり	北広島市美沢 生活クラブ館・北広島	☎ 011-373-8166
そよ風	札幌市東区北15東13	☎ 011-753-6522	ふたごの木	札幌市西区西町北7 ※相談支援事業のみ	☎ 011-215-4234
こずもす	札幌市豊平区平岸	☎ 011-815-1175			

お気軽に
お問い合わせ
下さい!

～さわって・あそんで・みて・きいて～ 2017年度 おもちゃフォーラム

15年目を迎えるおもちゃフォーラム。今年も札幌・石狩・江別・北広島・小樽で開催します♪
詳細は随時HPでお知らせしますので、ご覧ください。

「子育て支援ワーカーズ」 検索

主催・問合せ NPO 法人 北海道子育て支援ワーカーズ
TEL 011-632-5180

プレゼント付き!
クイズ 正解者の中から抽選で2名様に、ワーカーズ起業本『小さな起業で楽しく生きる』をプレゼント!

Q 神奈川県ワーカーズが運営する社会的事業所の名称は?

- ①らっきいさん ②はっぴいさん ③ほっぴいさん (ヒントはP2-3)

応募方法 名前・住所・電話番号・クイズの答え・ワーカーズの方は所属名を、FAXまたはメールで、下記の北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会まで送ってください。締め切りは4月末日。答えは次号とHPで発表します。

※前号の答え: ③認知度

■発行 / 特定非営利活動法人 北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会
〒060-0041 札幌市中央区大通東2丁目15-1 サラサビル4階 A号室
☎ 011-596-0650 FAX 011-596-0651
Email wco28@athena.ocn.ne.jp
http://hokkaido-workers.org

■発行責任 / 大熊 薫 編集責任 / 理事会 制作 / プランズEPO

■年4回発行 年間購読料 / 1000円

北海道ワーカーズ・コレクティブ連絡協議会は1986年に設立。32団体約500名が加入しています。

業種	団体数
食	6
福祉	11
子育て支援	10
業務請負	3
リサイクルと環境雑貨の店	1
企画・編集	1

特集 P2~3

社会的事業所を知っていますか
誰もが生き生きと働ける社会をつくるには

ワーカーズ・コレクティブとは、生活者の視点から地域に必要な「もの」や「サービス」を市民事業として事業化し、全員が出資・経営・労働する働き方をいいます。